

かわさきサイエンス&テクノロジーフォーラム 2007

環境、先端医療、ICT（情報通信技術）、ナノテクノロジーの4つの先端科学技術分野に焦点を当て、研究の最前線と課題、そして可能性を探るフォーラムを開催します。

開催期間：平成19年11月21日(水)・22日(木) 開催場所：KSPホール（川崎市高津区坂戸3-2-1 かながわサイエンスパーク内）

11月21日(水)

9:00～9:10 開会挨拶
川崎市長 阿部孝夫
(助)神奈川科学技術アカデミー理事長 藤嶋 昭
安全都市調査会会長、元内閣官房副長官 石原信雄

オープニングセッション

9:10～9:40 特別講演1「持続可能な産業を拓く研究とは」
(独)産業技術総合研究所理事長 吉川弘之
9:40～10:10 特別講演2「今、なぜイノベーションなのか」
内閣府総合科学技術会議議員・東京工業大学学長 相澤益男

環境セッション

10:20～11:10 俯瞰講演「持続可能な社会-そのための環境科学と技術戦略」
国連大学副学長 安井 至
11:10～11:45 研究最前線「気候変動の影響予測と今後の温暖化研究の課題」
茨城大学教授・地球変動適応科学研究機関(ICAS) 機関長 三村信男
11:45～12:20 研究最前線「新しいエネルギー・ビジョンに必要な重要技術課題」
東京大学サステナビリティ学連携研究機構 特任研究員 湯原哲夫
12:20～13:10 昼休み(映像プロモーション・ポスターセッション)
13:10～13:35 研究最前線「低炭素化技術その1:ハイブリッド技術の最前線」
トヨタ自動車(株) パワートレイン本部理事
HVシステム開発部長 嵯峨宏英
13:35～14:00 研究最前線「低炭素化技術その2:家庭の温暖化防止技術-家まるごとファクター」
松下電器産業(株) 環境本部 青江多恵子
総括対談:司会 読売新聞科学部長 小出重幸

先端医療セッション

14:10～15:00 俯瞰講演「21世紀の医学・医療」
自治医科大学学長 高久史磨
15:00～15:40 研究最前線「ゲノムネットワークプロジェクト-疾患の分子基盤を明かす」
(独)理化学研究所ゲノム科学総合研究センター長 榎 佳之
15:40～16:20 研究最前線「自己細胞を用いた心筋再生治療の現状と展望」
大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科学教授 澤 芳樹
16:30～17:10 研究最前線「がんとエイズの遺伝子医療」
タカラバイオ(株) 代表取締役社長 加藤郁之進
17:10～17:50 研究最前線「アルツハイマー病のワクチン療法」
国立長寿医療センター研究所長 田平 武
総括対談:司会 日経BP社バイオセンター長 宮田 満
18:00～20:00 交流会

11月22日(木)

ICT(情報通信技術)セッション

9:00～9:50 俯瞰講演「ICT技術の将来展望と競争戦略-国際競争力をふまえて」
中央大学研究開発機構教授、
(株)トヨタIT開発センターCTO・
チーフサイエンティスト 齊藤忠夫
9:50～10:30 研究最前線「ナノフォトニクスがもたらす光技術の質的変革が始まる」
東京大学大学院工学系研究科教授 大津元一
10:40～11:20 研究最前線「脳科学と情報通信技術への統計力学的アプローチ」
東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 岡田真人
11:20～12:00 研究最前線「生物に学ぶナノメートルスケールの情報処理・伝達システム-分子通信技術の開発をめざして」
(独)情報通信研究機構未来ICT研究センター
バイオICTグループリーダー 大岩和弘
総括対談:司会 (独)情報通信研究機構未来ICT研究センター推進室長、神戸大学大学院工学研究科教授 澤井秀文
12:00～13:00 昼休み(映像プロモーション・ポスターセッション)

ナノテクセッション

13:00～13:50 俯瞰講演「ナノテクノロジーが拓く新しい世界-ナノによるイノベーションとその課題」
(独)物質・材料研究機構理事長 岸 輝雄
13:50～14:30 研究最前線「ひとりでに組み上がる分子:生命・ナノテクの鍵をにぎる自己組織化の科学」
東京大学大学院工学系研究科教授 藤田 誠
14:30～15:10 研究最前線「シリコンナノエレクトロニクス」
東京大学生産技術研究所教授 平本俊郎
15:20～16:00 研究最前線「ナノテクノロジーへの行方」
(株)富士通研究所ナノテクノロジー研究センター長 横山直樹
16:00～16:40 研究最前線「フォトニクスナノ材料の新展開」
京都大学大学院工学研究科教授 平尾一之
総括対談:司会 (株)三菱総合研究所先端科学研究センター長 亀井信一(敬称略)

申込受付中 (参加費無料)

※21日(水)交流会参加者のみ有料(3,000円)

マテリアルフローコスト会計セミナーのご案内

マテリアルフローコスト(MFCA)は、原材料費高騰時代のコストダウンを推進し、同時に、製造業の環境配慮として、資源使用量・廃棄物の発生量削減を実現する、環境管理会計の手法です。MFCAは、負の製品(廃棄物になった材料)に投入したコストを「見える化」します。

- 日 時：2007年11月19日14時から16時30分
(受付開始13:20)
- 開 場：いさご会館2階ホール
- 参加費：無料・事前申込制(定員200名)

- 主 催：経済産業省、日本能率協会コンサルティング、
エコステージ協会、川崎市
- 問い合わせ先：
川崎市産業振興会館12階 川崎市環境技術交流サロン
☎ 044-272-5742 kokuse@ab.wakwak.com